

日本正常圧水頭症学会員の先生方へのアンケート依頼文書

日本正常圧水頭症学会会員の先生方へ

タップテストに関するアンケートのお願い

平素より特発性正常圧水頭症（iNPH）患者さんの診療や研究に関して、大変お世話になっております。先生方もご承知のとおり、認知症診療における iNPH の診断・治療は、治療可能な病態を見逃さないという点で非常に重要ですが、本邦の認知症診療現場において現時点でも十分に行われているという状況ではありません。さまざまな理由が考えられますが、そのひとつにタップテストの方法が十分知られていないということが挙げられます。

そこで私たちは、令和4-6年度厚生労働省科学研究費補助金事業「認知症診療医のための『特発性正常圧水頭症の鑑別診断・アルツハイマー病併存診断と治療、および診療連携構築のための実践的手引き書と検査解説ビデオ』作成研究（研究代表者：高知大学医学部神経精神科学講座教授・日本正常圧水頭症学会理事長 数井裕光）」の一環として、タップテストの解説書および解説ビデオの作成および公開を計画しています。

そこでまず、iNPH 診療を専門的に実施している日本正常圧水頭症学会員の先生方に、各施設でタップテストをどのように実施しているかを教えていただきたく、本アンケートにご協力いただきたく存じます。ご多忙のところ大変恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、本アンケート調査への御協力を宜しくお願いいたします。

一施設の一診療科につき代表で一人の先生にご回答いただければと存じます。

※文字サイズは、ページ右上の「文字サイズの変更」から変更いただけます。

※本研究は無記名のアンケート調査であり、アンケートにおいて個人情報等は収集していません。ただし、アンケート回答を中断後、再開した際に、すでに回答した項目を記録し、未回答部分のみを回答できるようにするため、メールアドレスの登録を皆様に求めています。データにはこのメールアドレスは含めずに研究を実施させていただきます。

アンケートは合計 11 ページで、回答時間は約 15 分です。

本研究の名称は『専門機関での特発性正常圧水頭症患者へのタップテスト施行法の実態調査』

(研究実施期間：研究機関の長の許可日～2025年3月31日であり、実施について大阪大学研究倫理審査委員会の承認を受けております。

本研究の研究組織は以下の通りです。

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 講師 鐘本英輝

研究分担者：

高知大学神経精神科学講座 教授 数井裕光

令和4-6年度厚生労働省科学研究費補助金事業の研究組織は以下の通りです。

研究代表者：

高知大学医学部神経精神科学講座 教授 數井裕光（日本正常圧水頭症学会理事長）

研究分担者：

順天堂大学医学部脳神経外科学講座 准教授 中島 円（日本正常圧水頭症学会理事）

山形大学医学部内科学第三講座神経学分野 講師 伊関千書（日本正常圧水頭症学会理事）

大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学寄附講座 教授 森悦朗

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 講師 鐘本英輝

本研究の対象者は、日本正常圧水頭症学会員 275 名のうち iNPH 診療を専門的に実施している医師で各施設から 1 名として、**150 名**を想定しております。

本研究の評価項目は以下となっております。

主要評価項目：iNPH 患者に対するタップテストの方法

副次評価項目：iNPH 診療ガイドラインに関する認知度、DESH 所見(頭部 MRI で①Evans index >0.3 の脳室拡大あり、②高位円蓋部/正中部のクモ膜下腔の狭小化あり、③シルビウス裂の拡大あり)に関する認知度

本研究は無記名のアンケート調査研究であり、皆様の負担となる医療行為はございません。

本研究実施に同意した場合であっても随時これを撤回できます。撤回を希望される場合は、下記の連絡先にご連絡ください。同意しないこと、または同意を撤回することで皆様が不利益な取り扱い

いを受けることはございません。

本研究の成果は、研究対象者を特定できないようにした上で、学会や学術雑誌等で公表させていただきます。

連絡先

〒565-0871 吹田市山田丘 2-2 D3

大阪大学大学院医学系研究科精神医学 鐘本英輝（研究責任者）

電話：06-6879-3051